

貢献する学校



令和7年4月22日(火)

杉並区立富士見丘中学校

<http://www.suginami-school.ed.jp/fujimigaokachu/>

学校だより

自ら行動する人

校長 横田和長

保護者の皆様、お子様の御入学、御進級おめでとうございます。新たに新入生88名を迎える、全校生徒234名で、いよいよ令和7年度の新学期が始まりました。入学式には、御来賓の方々をお迎えし、新入生を祝福していただいたことは、生徒たちにとっても大きな喜びであったと感じています。

さて、本校の教育目標は、

○ 進んで学ぶ人

○ 心身ともに健やかな人

◎ 自ら行動する人

です。その中でも、特に重点を置いているのは、『自ら行動する人』です。本校では昨年、富士見丘中学校区の地域文化祭『ふじぶん』を実施しました。有志生徒が実行委員となり、青少年委員さんはじめ、多くの方々の御協力をいただきながら、自分たちで企画し、出演団体を募り、当日の運営を行いました。また、一昨年度は、生徒会を中心にグリーンロードを提案し、設置しました。

学校生活は生徒が主役です。学校という社会の中で生徒が自発的、主体的に活動することで、自分らしく生きることができる存在へと成長していくよう学校や家庭、地域の皆様と連携していくことが大切です。

皆様もご存じのように、文部科学省は生徒指導提要の改訂を行いました。生徒指導提要とは、生徒指導の実践に際し、教員間や学校間で教職員の共通理解を図り、組織的・体系的な生徒指導の取組を進めることができるよう、生徒指導に関する学校・教職員向けの基本書として、小学校段階から高等学校段階までの生徒指導の理論・考え方や指導方法を、時代の変化に即して網羅的にまとめたものです。ご覧になりたい方は“生徒指導提要”を検索してみてください。

学校のルールの見直しを昨年度も生徒が提案し、試験実施したこともあります。ペットボトルの持ち込みなど生徒の考えで、自分たちで約束事を決めながら行いました。今後も、生徒たちとともに見直しを図っています。生徒自身が学校生活における校則を“自分事”としてとらえながら、自分たちの学校生活をよくするためには、何が必要なのか、普段から疑問に思うこと、こうなつたらいいなと思うことなどをクラスや委員会などに意見を言ったり、要望したりする姿勢をもってほしいです。『学校の決まりがこうだから』という考えは、そこにその生徒自身の思考は全くありません。納得もできていないことでしょう。これでは、これから社会を生き抜く力は育ちません。また責任感も育ちません。一部の生徒が校則を変えて、それで校則が“変わったんだ”と他人事のようにとらえるのではなく、自分自身も話に加わり、ときに意見や質問を出したりして納得のいく校則に“変えて”いくことが大事です。そうした議論の中では、考え方の違いなどもあるはずです。でもその違いを理解は難しくても、認め合ったり尊重したりする姿勢は必要です。これが多様性を認めていくことにもつながっていくはずです。お互いを理解しようとする集団になっていけば、例えば、いじめなども深刻化せずに減っていくはずです。富士見丘中の生徒一人一人が、校則の見直しを考えていくこの機会を大切にしてもらいたいですし、取り組んでいくよう我々教職員も支えていきたいと考えています。御家庭での教育、学校での教育、地域の中での教育、それぞれが協力、連携しあえば、それは大きな力となり、生徒の大きな成長へつながります。御家庭や地域でもぜひ話題に取り上げていただき、生徒とともに考えていただけると幸いです。今年度もよろしくお願ひします。

入学式 「誓いの言葉」&「歓迎の言葉」

穏やかな春の風が心を和ませる季節となった今日、私たち88名は富士見丘中学校の入学式を迎えることができました。

私たちは今日から富士見丘中学校の一員となります。新しい学校生活が始まることに、不安もありますが、それ以上に楽しみや期待があります。小学校の六年間で学んだことを活かして楽しく充実した三年間を送りたいです。

これからの中学校生活で特に頑張りたいことが二つあります。

一つ目は、様々なことに挑戦することです。私は、広い視野をもち多様な視点で物事を見ることができる人になりたいです。私は挑戦を大切にすることで視野が広がると考えています。中学校に上がることで、勉強などが難しくなると思います。ですが、難しいことにも自分から挑戦し、部活動などの多くのことに挑戦したいです。

二つ目は、物事に対して前向きに考え、全力で取り組むということです。私は全力で勉強や部活を行いたいです。失敗することや困難なこともあると思います。そんな時は一人で悩むのではなく友達や先生に相談して、前向きに次につなげていけるようにしたいです。

富士見丘中学校で仲間たちと共に多くの経験をしていきたいです。

校長先生を始め、先生方、上級生の皆さん、保護者の方々、これから中学校生活をスタートする私たちにご指導くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

新入生代表



穏やかな春風が吹き、花々が咲き誇る季節となっていました。今日ここで、新たな仲間を迎えることができ、大変うれしく思います。新入生の皆さん御入学おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

みなさんは、これから始まる中学校生活で、新しい友達との出会いや、部活動、小学校とは違う学校生活の期待と不安でいっぱいだと思います。僕も、二年前は不安でいっぱいでした。それでも、時間が流れるにつれてだんだんと不安は自然になくなっていました。だから、安心して過ごしてください。

さて、中学校では小学校とは違うことがたくさんあります。例えば、小学校では担任の先生一人がほとんどの業を担当していたかと思います。しかし、中学校では教科ごとに担当する先生が違います。そのため、様々な人とコミュニケーションを取らなければなりません。ですが、富士見丘中学校の先生方は、とても優しいため、すぐに仲良くなれます。各教科の先生と仲良くなれると、毎日の授業が楽しくなるので、ぜひ話しかけてみてください。また、年に四回ほど定期考査という大きなテストがあります。テストといっても、普段の授業を大切にして、日々の復習を忘れずに毎日コツコツ頑張れば、心配ありません。分からないことは、先輩や先生方にどんどん聞いてください。僕たちも皆さんの力になれるように頑張ります。

皆さん、周りを見てください。この人たちは、これからの中学校生活をともに送る仲間たちです。いずれこの人たちは、皆さんのかけがえのない友達になるでしょう。ぜひ、積極的に声をかけ、仲良くし、助け合ってください。

最後に、これからの中学校生活の中で、つまずいたり、落ち込んだりすることもあると思います。しかしそこから立ち上がる事が大切です。立ち上がれないままだと、道は開きません。いくら挫折しても、立ち上がる人が強いです。周りには、自分を信じてくれる人たちがいます。このことを覚えて、学校生活を過ごしてください。

慣れないことも多いと思いますが、みんなの中学校生活がより良いものになるよう、僕たちも協力します。小学校の六年間とは違い、三年間という短い時間はあつという間に終わってしまいます。そのため、一日一日を大切にし、充実した時間を増やすために、一緒に頑張っていきましょう。

在校生代表

5月の行事予定表

※【】は学校支援本部 JOINT の関連事業です。

日	曜日	行 事
1	木	
2	金	生徒総会⑥（正装）
3	土	憲法記念日
4	日	みどりの日
5	月	こどもの日
6	火	振替休日
7	水	新入生面談（1年希望）
8	木	新入生面談
9	金	新入生面談
10	土	土曜授業 評価評定説明会 部活動保護者説明会
11	日	
12	月	全校朝礼 尿検査 常任委員会
13	火	避難訓練 評議会
14	水	安全指導 職員会
15	木	内科検診（2B、3年）

日	曜日	行 事
16	金	進路説明会（3年）
17	土	
18	日	
19	月	学年朝礼（3年）内科検診（1年）
20	火	学年朝礼（2年）
21	水	学年朝礼（1年）
22	木	眼科検診
23	金	
24	土	【第1回英語検定】
25	日	
26	月	生徒朝礼
27	火	予行準備⑤⑥ 尿検査二次
28	水	運動会予行演習
29	木	
30	金	運動会準備⑤⑥
31	土	土曜授業 運動会

ピタゴラスイッチ

体育倉庫



今年の桜は、3月末の荒天に耐え、4月の入学式までもってくれました。新校舎の建築も順調に進み、4階のコンクリート入り始め、ますます校舎らしくなってきました。ひさしぶりに敷地南側を歩いて見ると、景色がだいぶ変わっていました。小学校校舎と並ぶ中学校校舎。小中のかけ橋となる『路上橋』は、7月につながるそうです。



校庭ではソメイヨシノの次に八重桜が咲き誇っています。そして昇降口のウコン桜が今年はピンクの発色が強くなっています。仮校舎で迎える春のお花見。来年の4月は、この珍しい鬱金桜を誰が見てくれるのでしょうか。

